

厚生労働行政推進調査事業費（肝炎等克服緊急対策研究事業）
肝炎ウイルス検査受検から受診、受療に至る肝炎対策の
効果検証と拡充に関する研究

分担研究報告書

肝炎医療コーディネーターへの効果的な啓発を目的としたアンケート調査および e-learning の作成

研究分担者 四柳 宏 東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 感染症分野教授

研究要旨

【背景】

厚生労働省研究班で作成した感染対策ガイドライン（一般生活者向け・保育施設勤務者向け・老人保健施設勤務者向け）を肝炎医療コーディネーターに役立つものにするのが本研究班にとって大切である。

【方法】

肝炎医療コーディネーターが対応に苦慮する可能性のある感染対策について質問紙を用いたアンケート調査を行い、それに基づいて e-learning の実施の可能性を検討した。

【結果】

前年度行ったアンケートでは、患者さんから寄せられた質問としては感染性によるもの、肝炎医療コーディネーターから“尋ねられると困る質問”としてあげられたものとして、差別・偏見と感染性に関するものが多かった。

これを受け、e-learning の紹介を行い、班員からの感想を尋ねた。1) e-learning は自施設の啓発活動に役立つと思うか、2) e-learning は他施設の啓発活動に役立つと思うか、3) e-learning を啓発活動に使ってみたいかの3点について尋ねた。回答を寄せた23名のすべてが1) 2)に関しては役立つとの回答であった。3)に関しても2施設以外が使用を希望するとの結果であった。

【結論】

今後 e-learning を用いた肝炎医療コーディネーターの育成を進めることが望まれる。

A. 研究目的

本分担研究者（四柳）は江口主任研究者の協力のもと、“集団生活の場における肝炎ウイルス感染予防ガイドラインの作成のための研究班”で作成したガイドラインを用いた

e-learning 教材を作成した。このうち一般生活者を対象としたものは肝炎医療コーディネーターの基礎知識の涵養のため、保育関係者・老人施設関係者に対するものはそれぞれの施設に対し肝炎医療コーディネーターが

指導を行う上で役立つものと思われる。今回この資料を紹介して班員の感想を集計し、今後の肝炎医療コーディネーター育成の一助となるかどうか評価した。

B. 研究方法

すでに作成してあった e-learning 教材を班会議の場所で紹介し、班員に対し（図1）のアンケートを実施した。なお、教材は（図2）に示したものを用了。

（図1）班員へのアンケート

e-learning へのご協力に関して

2020/1/7

東京大学医科学研究所
四柳 宏

このアンケートはスライドでご紹介した e-learning を皆様のご施設・肝炎医療コーディネーターの勤務されているご施設で利用頂くことに関するアンケート調査です。本用紙にご記入頂くか、メール添付で主任研究者に1月20日までにお渡し・ご送付いただければ幸いです。

- この e-learning は皆様のご施設での職員の啓発に役立つと思いますか。
(5: 強く思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまり思わない 1: 全く思わない)
ご回答 ()
- この e-learning は他施設の肝炎コーディネーターの啓発に役立つと思いますか。
(5: 強く思う 4: そう思う 3: どちらとも言えない 2: あまり思わない 1: 全く思わない)
ご回答 ()
- この e-learning をお使い頂くことに関するご意見をお聞かせください。
(5: 使ってみよう 4: 使うことを検討したい 3: どちらとも言えない 2: 現在のままでは使いたくない 1: 使うつもりはない)
ご回答 ()
*倫理審査に関する書類の送付を希望される場合は以下にチェックを入れてください。
()
- この e-learning に関するご意見があればお聞かせください。

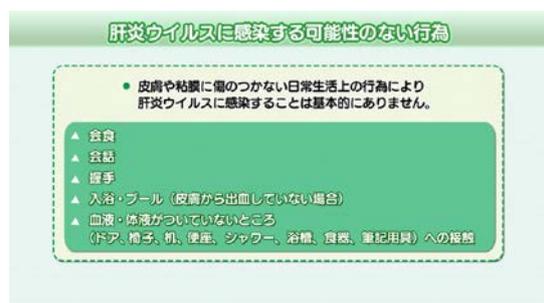
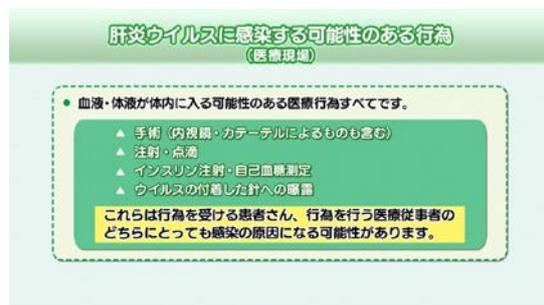
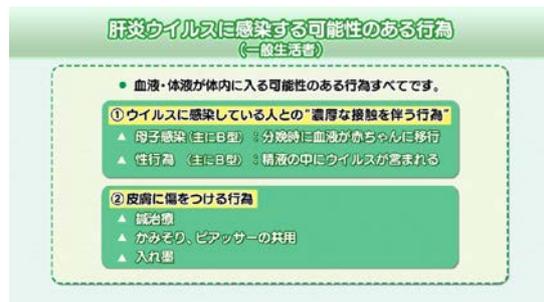
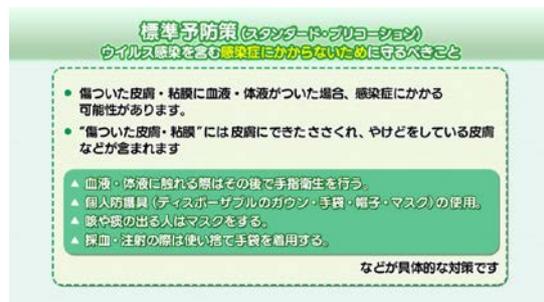
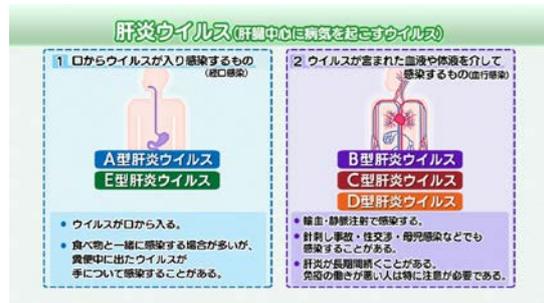
よろしければご施設名、ご回答頂いた方のお名前をお願い致します。

ご施設名:

ご回答頂いた方のお名前:

ご協力ありがとうございました。

（図2）用いた e-learning



(5; 強く思う 4: そう思う 3; どちらとも言えない 2; あまり思わない 1; 全く思わない)

5) 12名 : 4) 11名

2) この e-learning は他施設の肝炎コーディネーターの啓発に役立つと思いますか。

(5; 強く思う 4: そう思う 3; どちらとも言えない 2; あまり思わない 1; 全く思わない)

5) 11名 : 4) 12名

3) この e-learning をお使い頂くことに関するご意見をお聞かせください。

(5; 使ってみたい 4: 使うことを検討したい 3; どちらとも言えない 2; 現在のままでは使いたくない 1; 使うつもりはない)

5) 13名 : 4) 8名 3) 2名

D. 考察

“肝炎ウイルス検査受検から受診、受療に至る肝炎対策の効果検証と拡充に関する研究”班では感染経路に関する資料が必要であることを前年の研究で示した。主任研究者からはその冊子をはじめ資料がいくつか提供された。

動画・音声を用いた資料はコーディネーターにとって理解しやすいものであると思われる。本資料は厚生労働省とも相談しながら一般の方、医療従事者、保育施設勤務者、老人施設勤務者など幅広い方に使って頂くことを意図したものである。

本資料は経口感染に対する教育内容などに改善の余地があり、次年度には改訂の予定である。いずれ公開した折にはコーディネー

ターの資料としても活用したいと考えている。

E. 結論

コーディネーターが患者および家族を指導するために、感染性を中心にまとめたわかりやすい資料として e-learning は有用であると思われる。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

特になし

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

1. 特許取得

該当なし

2. 実用新案登録

該当なし

3. その他

該当なし